

令和4年度 3年 音楽年間計画および評価の概要

横浜市立緑小学校

月	《題材名》	時数	《題材のねらい》	観点別評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学びに取り組む態度
	〈導入〉 「小さな世界」	随時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れやその変化、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞の持つメッセージを歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、パートナーソングに親しむ。	【知-①】 「小さな世界」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴いて、「小さな世界」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。	【思-①】 「小さな世界」の旋律の流れやその変化、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	【主-①】 「小さな世界」の歌詞の持つメッセージを、歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みしている。
	〈スキルアップ〉 「アラム サム サム」	毎時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	【知-①】 「アラム サム サム」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 【技-①】 呼吸及び発音の仕方に気を付けて「アラム サム サム」を歌う技能を身に付けている。	【思-①】 「アラム サム サム」の旋律の重なりを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	【主-①】 「アラム サム サム」を声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みしている。
4	〈スキルアップ〉 〈リズムなかま〉で 楽しもう！	毎時	(1) リズムの重なりの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせながら気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) リズムの重なりを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考える。 (3) リズム遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しむ。	【知-①】 リズムの重なりの特徴について、その生み出すよさや面白さなどに関わらせながら気付いている。 【技-①】 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	【思-①】 リズムの重なりを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考えている。	【主-①】 リズム遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みしている。
	〈につぼんのうた みんなのうた〉 「春の小川」(共通教材)	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	【知-①】 「春の小川」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 【技-①】 呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「春の小川」を歌う技能を身に付けている。	【思-①】 「春の小川」の旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	【主-①】 「春の小川」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みしている。

	<p>楽ふとドレミ キラキラおひさま ドレミの歌</p>	<p>4</p> <p>(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律や音の重なり、音階を聴き取り、それらの働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) ハ長調の視唱視奏や輪唱輪奏による旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、階名唱奏に親しむ。</p>	<p>曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付けている。</p>	<p>旋律や音の重なり、音階を聴き取り、それらの働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>ハ長調の視唱視奏や輪唱輪奏による旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
5	<p>くにつぼんのうた みんなのうた 「茶つみ」(共通教材)</p>	<p>2</p> <p>(1) 旋律のもつリズムの反復や、休符の効果、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律のもつリズムの反復を聴き取り、その働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>	<p>【知-①】 「茶つみ」の旋律のもつリズムの反復や、休符の効果、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】 互いの歌声や伴奏を聴いて、「茶つみ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 「茶つみ」の旋律のもつリズムの反復を聴き取り、その働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 「茶つみ」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
5 6	<p>くこんにちは リコーダー</p>	<p>2 + 毎時</p> <p>(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) リコーダーの音色、旋律を聴き取り、それらの働きの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いたりする。</p>	<p>【知-①】 リコーダーの音色と「シンシシ」ではなシ」の演奏の仕方との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】 音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴き音を合わせて「ゆかいなまきば」を演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 リコーダーの音色、各曲の旋律を聴き取り、それらの働きの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いている。</p> <p>【思-②】 リコーダーの音色、「にじ色の風船」の旋律を聴き取り、それらの働きの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
7	<p>歌声ひびかせて この山光る ◎ホルディリディア</p>	<p>2</p> <p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律のもつリズムや流れ、歌声を聴き取り、それらの働きの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 旋律の特徴を生かした表現の工夫</p>	<p>曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付けている</p>	<p>旋律のもつリズムや流れ、歌声を聴き取り、それらの働きの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>旋律の特徴を生かした表現の工夫に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
7	<p>音のスケッチ いろいろな声で 表げんして遊ぼう</p>	<p>3</p> <p>(1) いろいろな声の出し方、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に声の出し方を選択したり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けたりする。</p> <p>(2) 声の音色や高さ、強弱、長さなどを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。</p>	<p>【知-①】 いろいろな声の出し方、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。</p> <p>【技-①】 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に声の出し方を選択したり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けたりしている。</p>	<p>【思-①】 声の音色や高さ、強弱、長さなどを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。</p>	<p>【主-①】 いろいろな声の出し方を試し、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

	<p>くっぽんのうた みんなのうた 「うさぎ」(共通教材)</p>	<p>1</p> <p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>	<p>【知-①】 「うさぎ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】 呼吸や発音の仕方に気を付けて、「うさぎ」を自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 「うさぎ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
9	<p>くめざせ 楽き名人 「かえり道」 「レッツゴー ソーレー」</p>	<p>毎時</p> <p>(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色や旋律、伴奏の速度やリズム、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たりする。</p>	<p>【知-①】 リコーダーの音色と「かえり道」の演奏の仕方との関わりに気付く。</p> <p>【技-①】 互いの音を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。</p> <p>【技-②】 互いの音や伴奏を聴きながら「レッツゴー ソーレー」を演奏する技能を身に付ける。</p>	<p>【思-①】 音色や「レッツゴー ソーレー」の旋律、伴奏の速度やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>
	<p>せんりつの流れとへん化 ◎ユモレスク ◎白鳥</p>	<p>3</p> <p>(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。</p> <p>(2) 楽器の音色、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。</p>	<p>曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。</p>	<p>楽器の音色、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
	<p>遊び歌めぐり ◎日本や世界の子ども 十五夜さんのもちつき 陽気なかじや</p>	<p>4</p> <p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、拍に合わせて歌ったり手合わせしたりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律やリズム、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや遊ぶかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。</p> <p>(3) 日本や諸外国の歌や遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	<p>曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>拍に合わせて歌ったり手合わせしたりする技能を身に付けている。</p>	<p>旋律やリズム、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや遊ぶかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。</p>	<p>日本や諸外国の歌や遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
10	<p>くっぽんのうた みんなのうた 「ふじ山」(共通教材)</p>	<p>2</p> <p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律のもつリズムや流れを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>	<p>【知-①】 「ふじ山」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】 呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、「ふじ山」を自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 「ふじ山」の旋律のもつリズムや流れを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 「ふじ山」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

11	<p>曲に合った歌い方</p> <p>森の子もり歌 雪のおどり</p>	<p>(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) フレーズの反復や変化、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした旋律や輪唱に親しむ。</p>	<p>曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付けている。</p>	<p>フレーズの反復や変化、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
12	<p><音のスケッチ> チャチャチャのリズムで遊ぼう</p>	<p>(1) ラテンのリズムの特徴や、その反復・重なりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) リズムの反復や重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) ラテンのリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>	<p>【知-①】 ラテンのリズムの特徴や、その反復・重なりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。</p> <p>【技-①】 音楽の仕組みを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 リズムの反復や重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 ラテンのリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
	<p>アンサンブルの楽しさ</p> <p>せいじゃの行進 ◎せいじゃの行進</p>	<p>(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律やその関わり合い、リズム、楽器の音色や全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさや面白さを見いだして聴いたりする。</p> <p>(3) 曲想や各声部の役割を捉えた表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>	<p>曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。</p>	<p>旋律やその関わり合い、リズム、楽器の音色や全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさや面白さを見いだして聴いたりしている。</p>	<p>曲想や各声部の役割を捉えた表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
1	<p><めざせ 楽き名人> 「あくびの歌」 「冬さん、さようなら」</p>	<p>(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) リコーダーの音色、旋律の流れ、かけ合いや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(2) リコーダーの音色、旋律の流れ、かけ合いや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>【知-①】 リコーダーの音色と「かえり道」の演奏の仕方との関わりに気付いている。</p> <p>【技-①】 音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 リコーダーの音色、「冬さん、さようなら」の旋律の流れ、かけ合いや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>【主-①】 リコーダーの響きや声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
	<p>ききどころを見つけて</p> <p>◎組曲「アルルの女」から</p>	<p>(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。</p> <p>(2) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。</p>	<p>曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。</p>	<p>楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

2	<p>みんなで合わせて パフ</p>	<p>(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律やリズム、楽器の音の響きや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌の表す物語や合唱奏に親しむ。</p>	<p>曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。</p>	<p>旋律やリズム、楽器の音の響きや重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
2	<p><音のスケッチ> 音のひびきや 組み合わせを楽しもう</p>	<p>(1) いろいろな打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 打楽器の音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。</p> <p>(3) 打楽器の音の響きや組み合わせを楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組み、いろいろな打楽器に親しむ。</p>	<p>【知-①】 いろいろな打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなど関わらせて気付いている。</p> <p>【技-①】 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。</p>	<p>【思-①】 打楽器の音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。</p>	<p>【主-①】 打楽器の音の響きや組み合わせを楽しみながら、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組もうとしている。</p>
3	<p><物語の音楽を楽しもう> 「ピーターとおおかみ」</p>	<p>(1) 曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。</p>	<p>【知-①】 各キャラクターのテーマの曲想と、音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。</p>	<p>【思-①】 各楽器の音色、「ピーターとおおかみ」の各旋律の特徴、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>【主-①】 各キャラクターの表現や、物語の音楽を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>